

▼ 「歌唱を伴う飲食店」で多数の 新型コロナウイルス感染が確認されています。

県内では「歌唱を伴う飲食店」において、高齢者を中心に、複数の「新型コロナウイルス感染症」の感染者が相次いで確認されています。

他県での事例と同様に、「歌唱」の際にマスクまたは、目や顔を覆う防護具（フェイスシールド）を着用していないなど、感染予防の対策をとっていなかったことが感染拡大につながったと考えられています。



つきましては、「歌唱を伴う飲食店」の利用に当たっては、マスクやフェイスシールドの着用やマイクの消毒、人と人との距離の確保、換気等の感染防止対策の取組が実践できているか、ご確認くださいませようお願いします（別紙の徳島県新型コロナウイルス感染症対策本部が作成したチラシ「歌唱を伴う飲食店での新型コロナウイルス感染症対策について」を参照してください。）。

なお、現時点では、感染者の5割近く、また療養中の方の約4分の3を高齢者が占めています。老人クラブ会員の皆さまにおかれましては「歌唱を伴う飲食店」に限らず、「3密の徹底回避」や「会食時の感染予防対策」等、いま一度日常的な感染防止対策を徹底していただけますようお願いいたします。

また、老人クラブ会員に限らず、地域高齢者等にも広くお声かけくださいますようお願いいたします。

歌唱を伴う飲食店での

新型コロナウイルス感染症対策について

以下の取組が実践できているか、改めて確認をお願いします



1. 基本的感染予防の徹底

- 食事中以外はマスク又はフェイスシールドの着用をお願いする
- 来店時やトイレ使用後に手洗い手指消毒を行うよう注意喚起をする
- 人と人の間隔を空け、パーティション等で飛沫感染防止を行う
- 換気設備などによる、徹底した換気をする
- 「事業者版スマートライフ宣言」の掲示により、取組が見える化する



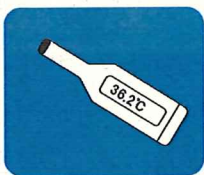
2. 食事提供時の注意

- お酌、グラスなどの回し飲みを避けるよう、注意喚起を行う
- 大皿料理を避け、料理は個別提供する



3. カラオケを行う場合

- カラオケマイクなどを使用のたびに消毒する
- 客席とステージの距離を確保する
- 歌唱に際しては、人と人の間隔を空け、マスク又はフェイスシールドの着用を行う



4. 従業員の体調管理について

- マスク又はフェイスシールドの着用を徹底する
- 検温や健康状態を確認し、有症者は自宅待機にする
- 体調が悪い場合に、休暇等がとりやすい職場環境を整える



5. 顧客情報の管理について

- 利用者の連絡先を把握するなど、顧客名簿を整備する
- 接触確認アプリ「COCOA」、「とくしまコロナお知らせシステム」などを活用し、患者発生の追跡調査に協力できるようにする